

て——

北西 弘

大正デモクラシーの一水脈——石橋湛山

徂徠先生年譜細君墓表神主一卷

今中寛司

とその先行者たち——松尾尊允

安藤昌益の史料と儒教思想

三宅正彦

昭和初期の石川三四郎——個人紙『ディ

高槻藩の心学禁令と手島堵庵「社約」の

柴田 實

田中真人

成立

柴田 實

國家総動員に關する一考察——「國家総

天満天神社と大坂町人——大塩の乱前後

時野谷 勝

「動員法」成立前史——里上龍平

における——

時野谷 勝

(菊判一、二五〇頁 一九七二年二月 赤

近世における地球計測の一例——加賀藩

高瀬重雄

松俊秀教授退官記念事業会刊 京都大学文学

士 蓮藤高環の場合——

高瀬重雄

部国史研究室内誦史会 六、五〇〇円 送料

文久元年の高山銀紋吹所経営改革

前田保治

実費) (和田 萃 京都大学助手)

幕末、薩摩藩の鑄錢について

小葉田 淳

撰津国一橋領知の石代

酒井 一

福沢諭吉の少年時代

ひろた・まさき

宝祚節不制定始末

有泉貞夫

D・W・ラーネットの政治学講義につい

て

伊藤侯の訪英について

杉井六郎

一八九七年の營業稅反對運動——その若

彭 澤周

干の局面について——

江口圭一

厦門事件について

山本四郎

明治期の公共図書館

莖上 衛

公開講演

クリミア戦争と東アジア

檀山女学院大学教授 中山治一氏

関東大震災以後五十年

京都大学助教授 松尾尊允氏

会告

左記のごとく史学研究会大会および総会
を開催いたしますので、多数御参加下さ
い。

日時 十一月二日(金)午後一時より
場所 京大楽友会館

一九七三年四月二十五日印刷 定価四五〇円
 一九七三年五月一日発行

史 林 (第五六巻第三号)

京都市左京区吉田本町
 京都大学文学部内

発行人 史 学 研 究 会
 理事長 羽 田 明
 振替京都五一五五番

印刷所 中村印刷株式会社
 京都市下京区西七条御所ノ内中町五〇